



ほけんだより



2018年 7月

やまと保育園

待ちにまったプールが始まりました。毎日プールで楽しい季節ですが、プールの水を介していろいろな病気が感染しやすくなります。暑くなると体力は消耗しやすく、元気そうにみえて体は意外と疲れています。お家ではゆっくり過ごす時間をもつなどして体調を崩さないようにしましょう。

<6月の罹患状況>

・感染性胃腸炎 9名 ・溶連菌感染症 1名

<7月の保健行事>

- ・乳児健診 (0・1歳) 3日 (火) ※嘱託医の診察です、できるだけ登園願います。
- ・身体測定 26日 (木) 0、1、2歳 27日 (金) 3、4、5歳
- ・はみがき指導 12日 (木) 午前 4、5歳が対象 ※できるだけ登園願います。

お知らせ

☆今月12日に板橋区保健センターの歯科衛生士さんによる「はみがき指導」があります。歯みがきの大切さについて分かりやすく説明して下さいます。年に1度の貴重な機会です、できるだけ登園されますようよろしくお願いいたします。※4・5歳が対象

～持参するもの～ ※忘れ物のないようお願いします

フェイスタオル 洗濯バサミ1個 手鏡 歯ブラシ コップ (保育園で使用してるもの)

* 染め出し液について

赤い色をつける為に、口紅・リップなどに使用されている赤色 104号を使用しています。体には害のないものですが、過敏で心配なお子さんには使用しませんので、事前にお申し出下さい。また、できるだけ汚れないように注意して実施しますが、念の為、汚れても差し支えない服での登園をお願い致します。

～ 6月実施の歯科検診でむし歯と診断されたお子さんへ～

治療が済みましたら、お渡ししました「返信表」にお名前を記載の上、ご提出願います。なお、10月にはみがきの表彰式を予定しています。9月までに治療を済ませるよう、よろしくお願いたします。

この夏、気をつけたい3大夏風邪の特徴

	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱 (プール熱)
感染経路	飛沫感染 経口感染 (糞口感染) 水泡の内容物からの感染もある	飛沫感染 接触感染 経口感染 (糞口感染)	飛沫感染 接触感染 塩素消毒が不十分な プールで目の粘膜か らの感染もある
原因ウイルス	コクサッキーウイルス A16、CA6、 エンテロウイルス71など	コクサッキーウイルス A2、A4、A5、A6、 A8、A10、A16、 エコーウイルスなど	主にアデノウイルス 3、4、7
潜伏期間	3～6日	3～6日	5～7日
感染期間	症状が治まった後もウイルスは呼吸器から1～2週間、便からは数週から1カ月程度排出される		ウイルスは初期のころに多く排出されるが、症状が治まってからも1カ月程度続く
症状など	手のひらや足の裏、口の中、場合によってひじ、ひざ、おしりなどに水泡ができる。体の水泡はかゆみを伴う。口内炎はつぶれて痛みを伴う。発疹は2～3日で褐色の斑点となり、その後消える。熱は出ても1～3日で下がる。あまり高くなく、38度以下であることが多い。	38～39度の高熱が出る。のどの奥が赤く腫れ、小さな水泡ができる。破れると潰瘍になり、強い痛みを伴う。	39～40度の高熱が3～7日続く。喉が赤く腫れて痛む。目充血し、目やにが出てまぶしがる。

夏のスキンケア

乳児の肌は、とてもデリケート。特に汗をかく夏場は、さまざまなトラブルが起こりやすく、中でもあせもは多い時期です。皮膚のトラブルを悪化させないためにも、毎日のケアをたいせつに行っていきましょう。

★とびひってなに?★

とびひは主に黄色ブドウ球菌という細菌によるうつろ皮膚病です。この細菌は皮膚の表面や鼻の中にいる常在菌です。虫刺されやあせもを掻いたり、擦り傷などに細菌が入り込んで感染し、水泡ができるものとかさぶたができるものがあります。とびひはひどくならないうちに治療を始めると早く治すことができます。



放置すると全身に広がり治りが悪くなるだけでなく、まれに他の病気になることがありますので、気になる症状がある場合は早めの受診がとても大切です。

★あせもの症状と受診の目安★

あせもは、背中、ひじの内側、首、手首のくびれなどに多く現れます。白く小さな発疹は1～2日で治りますが、赤くなると強いかゆみを伴って、治りにくくなります。痒みが強くなってくると、掻き壊しとびひになってしまうこともありますので、赤いあせもが見られたら、早めに受診していきましょう!!



※上記の病気に罹った場合は登園許可証が必要となります。(伝染性膿痂疹、とびひも含まれます)